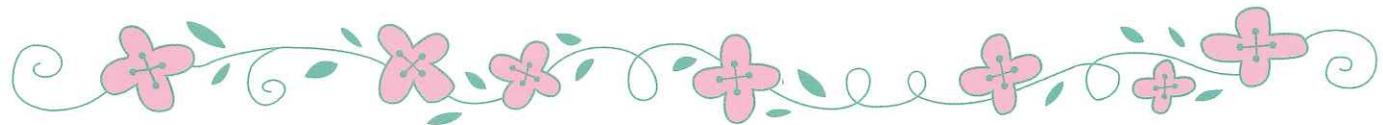


# たのしい絵本

～ 2歳から楽しめる絵本～

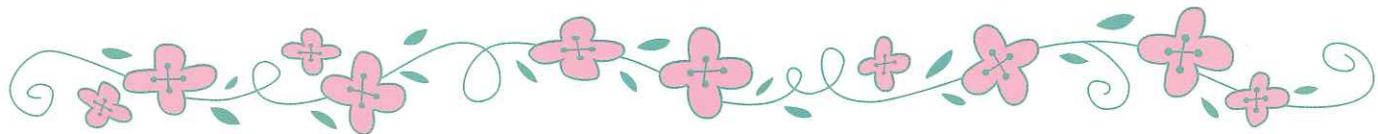


三島市立図書館



## もくじ

・子どもと一緒に絵本を楽しむために	1	・「ティッチ」	7
・「なきごえバス」	2	・「ちいさなヒッポ」	7
・「みんなうち」	2	・「くまとりすのおやつ」	8
・「いっしょにごはん」	2	・「ちびゴリラのちびちび」	8
・「わにわにのおふろ」	3	・「あがりめさがりめ」	8
・「ぞうくんのさんぽ」	3	・「もこもこもこ」	9
・「おでかけのまえに」	4	・「ぎったんぱっこん」	9
・「はらぺこへびくん」	4	・「おやすみなさいコッコさん」	9
・「かわいいあひるのあかちゃん」	4	・「はけたよはけたよ」	10
・「はらぺこあおむし」	5	・「どうぶつのかどもたち」	10
・「やさいのおなか」	5	・「やさい」	10
・「おやすみなさいのほん」	5	・「おおきなかぶ」	11
・「せんろはつづく」	6	・「のってのって」	11
・「かくれんぼ」	6	・「しゅっぱつしんこう！」	11
・「ねずみさんのながいパン」	6	・ 図書館のご案内	12
・「ぼくのくれよん」	7	・ おはなし会のご案内	13





## 子どもと一緒に絵本を楽しむために

- ・絵本を子どもに読んであげる時には、ゆったりとした気持ちで心をこめて読んであげましょう。
- ・「もう1回読んで!」と言われたら、嫌がらずに読んであげましょう。そういう本は、子どもにとって心に響いた本です。繰り返し読んでいるうちにいつそう理解が深まり、多くのことを吸収することができるのです。
- ・子どものころ出会った絵本の楽しさは、読んでくれた人の暖かさと絵本に出会った喜びがともに心に残ります。お子さんと一緒に楽しい絵本に出会ってください。



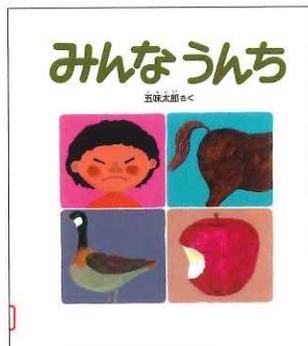


## なきごえバス

えがしらみちこ著  
白泉社 (AE-エカ)

はるちゃんとおぶたちゃんがあき箱といすで作ったのは「なきごえバス」でした。ねこさん、いぬくん、その他たくさんのお友だちは、ひと鳴きごあいさつをしてバスに乗ります。そのにぎやかで楽しそうなこと！

ごっこあそびを始めたお子さんにぴったりの1冊です。



## みんなうんち

五味太郎作  
福音館書店 (E-コミ)

いろいろな生き物のいろいろなうんちが出てきます。大きいゾウは大きいうんち。小さいネズミは小さいうんち。魚も鳥も虫もうんち。もちろん人間もうんちをします。「いきものは たべるから みんな うんちをするんだね」



## いっしょにごはん

スギヤマカナヨ作  
くもん出版 (E-スキ)

子どもと向かい合って読む絵本です。本を真ん中にして、大人の側には大人用のごはん、子どもの側には子ども用のごはんが用意されています。一緒にぱくぱくもぐもぐもぐ。途中でお茶をこぼしてしまったりするけれど、全部食べて一緒にごちそうさまをします。

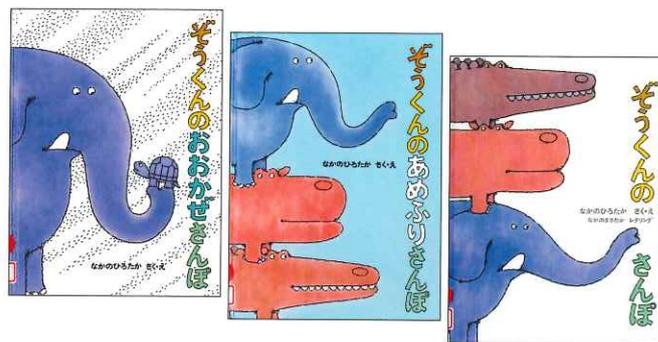


## わにわにシリーズ わにわにのおふろ

小風さち文 山口マオ絵  
福音館書店 (E- ヤマ)

わにわにが、大好きなお風呂を楽しむ様子が、迫力のある木版画で描かれています。「きゅるりきゅるり」「ぐにっぐにっ」など、思わず声に出したくなるような楽しい擬音もたくさん。わにわにのようにお風呂が好きになれるような1冊です。

シリーズに、『わにわにのごちそう』『わにわにのおでかけ』『わにわにのおおけが』『わにわにとあかわに』があります。



## ぞうくんシリーズ ぞうくんのさんぽ

なかのひろたか作 なかのまさたかレタリング  
福音館書店 (AE- ナカ)

散歩に出かけたごきげんなぞうくん。途中、かばくん、わにくん、かめくんと会い、次々に背中に乗せて一緒にお散歩。でもだんだん重くなってきて、池の中に「どっぼーん」。ユーモラスでほのぼのとした絵本です。

シリーズに、『ぞうくんのあめふりさんぽ』『ぞうくんのおおかぜさんぽ』があります。



## おでかけのまえに

筒井頼子作 林明子絵  
福音館書店 (E- ハヤ)

晴れた日曜日の朝、ピクニックに行く準備でお母さんとお父さんは忙しくしています。お手伝いをしようとしたあやこですが、失敗ばかりです。子どものお手伝いしたいという気持ちと、ウキウキして待ちきれない気持ちが上手に描かれています。



## はらぺこへびくん

みやにしたつや作  
ポプラ社 (E- ミヤ)

おなかをすかせたへびくんがおさんぽをしていると、りんごやバナナ、おにぎりにぶどうと、さまざまな食べ物を見つけると、「ごっくん!」。食べるたびにへびくんの体の形が変わります。さて、へびくんが最後に食べた物は？  
繰り返しの楽しい絵本です。



## かわいいあひるの あかちゃん

モニカ・ウェリントン作 たがきょうこ訳  
徳間書店 (E- ウエ)

あひるのあかちゃんたちが元気にお散歩。池の中で水遊びしたり、いろいろな動物たちに出会ったり。「あしをくねくね ぱたぱたしゅっしゅっ」言葉のリズムが楽しい絵本です。明るい色彩の絵で、文字も絵の一部のように表現されています。



## はらぺこあおむし

エリック・カール作 もりひさし訳  
偕成社 (E-カル)

あおむしはおなかがぺっこぺこ。あおむしの食欲は底抜けで毎日いろいろなものを食べて続けていきます。大きくなったあおむしは、さなぎになり最後には何になるのでしょうか。お子さんと楽しくページをめくれるしかけ絵本です。



## やさいのおなか

きうちかつ作・絵  
福音館書店 (E-キウ)

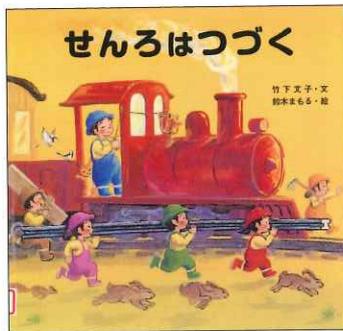
「これなあに？」不思議な形のシルエットで、ねぎ、れんこん、ピーマンなど身近な野菜の断面が出てきます。次のページには色がついた断面と野菜の絵が描かれています。あてっこ感覚で楽しめる絵本です。「やさいのせなか」「くだものなんだ」もあります。



## おやすみなさいのほん

マーガレット・ワイズ・ブラウン文  
ジャン・シャロー絵 いしいももこ訳  
福音館書店 (E-シヤ)

長い間読み継がれている絵本です。とても静かにゆったりとお話が進んでいきます。「ねむたい〇〇たち」という言葉が魔法の呪文のように繰り返され、子どもたちを眠りに誘います。寝る前に読むのにおすすめの1冊です。



## せんろはつづく

竹下文子文 鈴木まもる絵  
金の星社 (E- スス)

これなーんだ？せんろだよ。  
せんろをどんだんつないでい  
くと…やまがあった。かわも  
あった。さあ、どうする？次  
はどうするのか？どこまで  
続くのかな？と、ページをめ  
くるたびに広がる世界にわく  
わくします。リズムカルな文  
章も心地よい絵本です。



## かくれんぼ

せなけいこ作  
鈴木出版 (E- セナ)

じゃんけんぽん！りんごちゃ  
んや、みかんちゃんたちがか  
くれんぼをはじめました。み  
んな、どこにいるのかな？  
身近な果物や動植物が貼り絵  
であたたかく描かれています。  
一緒に何度でも「みーつ  
けた！」を楽しんでください。



## ねずみさんのながいパン

多田ヒロシ作  
こぐま社 (E- タタ)

ねずみさんが長いパンを持っ  
て走っています。どこへ行く  
のかな？ねずみさんが色々な  
動物の食事をする様子をなが  
めながら先に急ぎます。動物  
たちが大好きな食べ物を食べ  
ている様子がとても楽しそう  
で魅力的。繰り返しの文もわ  
かりやすく、楽しい絵本です。



## ぼくのくれよん

長新太お話・絵  
講談社 (E-チヨ)

大きなくれよんでぞうが「びゅーびゅー」と絵を描いています。青いくれよんで描くと池に、赤いくれよんで描くと火事に間違われたりと、ほかの動物たちを驚かせてしまいます。ぞうはライオンに怒られますが、まだ描き足りないようです。ユーモアがあり、楽しい絵本です。



## ティッチ

パット・ハッチンス作 いしいももこ訳  
福音館書店 (E-ハツ)

ティッチは小さな男の子。ティッチの持っているものは、ねえさんのメアリやにいさんのピートよりみんな小さなもの。最後にピートのシャベルを使いメアリのうえきばちでティッチの小さな種を植えると…。子どもが主人公と自分を重ねられるお話です。



## ちいさなヒッポ

マーシャ・ブラウン作 うちだりさこ訳  
偕成社 (E-フラ)

小さなかばの子ヒッポは、お母さんにとっても大事な「グアオ」という言葉を教えてもらいます。ある日、ヒッポはワニに襲われて叫びます。「グアオ！たすけて！」親子の絆を描いた版画がとても迫力があります。



## くまとりすのおやつ

きしだえりこ文

ほりうちせいいち ほりうちもみこ絵  
福音館書店 (E-ホリ)

小さなりすと大きなくまが、一緒におでかけ。途中でおやつにきいちごをぱくり。りすは小さいので一つだけ、くまは大きいのでたくさん食べます。そして眠くなった2匹はそのまますやすや。温かみのある絵でのんびりと進むほのぼのとした絵本です。



## ちびゴリラのちびちび

ルース・ポーンスタイン作 いわたみみ訳  
ほるぷ出版 (E-ホン)

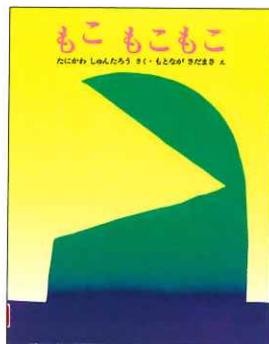
小さなかわいいゴリラの“ちびちび”はみんなに愛されています。家族はもちろん、でっかいへびもライオンのおじさんも遊んでくれます。ある日、ちびちびの体がどんどん大きくなりはじめます…。みんなの態度は変わるでしょうか？ 暖かい絵が印象的です。



## あがりめさがりめ

ましませつこ絵  
こぐま社 (E-マシ)

いろいろなあそびうたが紹介されています。絵で遊び方や、歌詞の雰囲気や意味が伝わるように工夫されていて、一緒にやってみたくなるような本です。ぜひお子さんの手を取って、一緒に遊んでみてください。姉妹編に『あんたがたどこさ』があります。



## もこもこもこ

谷川俊太郎作 元永定正絵  
文研出版 (E-モト)

「しーん」「もこ」「もこもこによき」  
“何か”が出てきて、大きくなって、「ばちん」とはじけて…。不思議な言葉と絵の世界。自由な発想で楽しんで下さい。このおもしろさに気づくのは、大人より子どもたちのほうなのです。



## ぎったんばっこん

なかえよしを文 上野紀子絵  
文化出版局 (AE-ウエ)

とりさんが飛んできて「ぎー」  
ねずみくんが乗ってきて  
「ばーこ」動物たちが次々と、  
「ぎったんばっこん」するシー  
ソーに集まってきます。大人  
の手のひらに乗るぐらいの小  
さな絵本のなかで、動物たち  
とシーソーの大きな動きが楽  
しめます。



## おやすみなさいコッコさん

片山健作  
福音館書店 (AE-カタ)

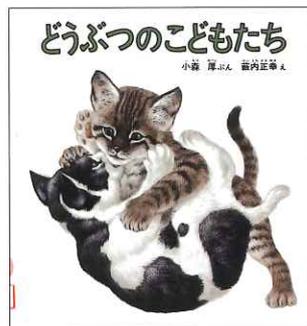
夜、お月様が「おにいちゃん  
もねむったよ」と言っても、  
「コッコはねむらないもん」と  
言って起きているコッコさ  
ん。聞いている子どもも覚え  
があることらしく、コッコさ  
んが眠くなるにつれ、静かにな  
っていきます。暖かい雰囲気  
の絵本です。



## はけたよはけたよ

かんざわとしこ文  
にしまきかやこ絵  
偕成社 (AE-ニシ)

たつくんは、ひとりでパンツがはけません。片足を上げると「どでん！」としりもちをついてしまいます。でも、「どでん」と転んだままパンツをはいたら大成功！パンツをひとりではけるようになった子どもの嬉しい気持ちが表現されています。



## どうぶつのこどもたち

小森厚文 藪内正幸絵  
福音館書店 (AE-ヤフ)

動物のこどもたちは、こども同士で何をして遊ぶのでしょうか。犬はおいかっこ、馬は競争、熊は相撲、猪は鼻で水溜まりを掘り返し土をこねて遊びます。全部で11種類の動物のこどもたちが登場し、大好きな遊びを楽しむ姿が生き活きと描かれています。



## やさい

平山和子作  
福音館書店 (TYE-ヒラ)

いつも食べている野菜たちが畑から顔を出す姿と八百屋さんになぶ姿が迫力のある絵で紹介されています。分かりやすい繰り返しの文章と本物のようにみずみずしく生命力を感じさせる野菜たちには温かみがあり、思わず手に取って食べてみたくなる絵本です。



## おおきなかぶ ロシアの昔話

A・トルストイ再話 内田莉莎子訳  
佐藤忠良画、  
福音館書店 (ME-サト)

横長の画面を生かした絵と、ページをめくるたびに増えていく登場人物。そして繰り返される言葉。「うんとこしょ、どっこいしょ。」と思わず力が入ってしまいます。



## のっでのっで

くろいけん作  
あかね書房 (NE-クロ)

けんちゃんの自動車が、いろいろな乗り物に変身！ブルンブルン、ファンファン…という音とイラストから、けんちゃんの乗っている乗り物が想像できるかな？子どもの好きな身近な乗り物が次々に登場します。男の子だけでなく、女の子にもおすすめです。



## しゅっぱつしんこう！

山本忠敬作  
福音館書店 (NE-ヤマ)

おじいさんの家に向かい出発！大きな駅で特急列車に乗り、山のふもとの駅へ。今度は急行列車に乗り替えて山の中の駅へ。さらに普通列車に乗り換えて山奥の小さい駅に到着します。電車から見える風景がよく描かれていて、一緒に旅をしている気分で楽しめる絵本です。

# 図書館のご案内

どなたでも、無料で利用できます！

## \* 開館時間

火～金曜日 午前9時30分～午後7時  
(児童・視聴覚の各コーナーは午後5時まで)  
土・日・祝 午前9時30分～午後5時

## \* 休館日

- ・月曜日(その日が祝日にあたる場合は翌日)
- ・図書整理日(月末日、その日が土・日・月・祝日にあたる場合は別に定める日)
- ・図書特別整理期間(毎年、2週間以内)
- ・年末年始

## \* 資料を借りるには

- ・資料を借りるには「貸出カード」が必要です。貸出カード申込書に必要事項を記入し、身分証明書と一緒にカウンターにお持ちください。
- ・幼児の場合は、保険証・子ども医療費受給者証等で「貸出カード」が作れます。
- ・図書10冊、雑誌3冊、視聴覚資料3点を、2週間借りられます。

## おはなし会のご案内

図書館では、乳幼児を対象におはなし会を開いています。  
ぜひお出かけください。

<三島市立図書館>

\* 2・3歳

毎週水曜日 午前10時30分～午前10時50分

<三島市立図書館 中郷分館>

\* 0～2歳程度

毎月第3火曜日 午前10時30分～午前10時50分

\* 3～5歳程度

毎週水曜日 午後4時～午後4時30分



※詳しくは、広報みしま・図書館ホームページをご覧ください。

 三島市立図書館 

〒411-0035

三島市大宮町1-8-38

TEL 055(983)0880

 三島市立図書館 中郷分館 

〒411-0816

三島市梅名353-1

TEL 055(982)5102

<https://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/>

2022年10月発行